

# 第9回コンクリート技術交流会 プログラム

主催：日本コンクリート技術株式会社

【開催日時】令和元年11月1日（金） 10:00～18:00（9:30受付開始）

【開催場所】第一ホテル両国 5階 『清澄』（東京都墨田区横網1-6-1 TEL 03-5610-5211）

| 大会プログラム         |   |
|-----------------|---|
| 10:00～10:05     | 開会の挨拶 長瀧重義（東京工業大学名誉教授）  |
| 10:05～12:00     | パネルディスカッション コーディネーター：久田真（東北大学大学院）   |
|                 | テーマ コンクリート分野におけるITやAIとの上手な付き合い方   |
|                 | 概要 現在、我が国では「人間中心の社会づくり」を目指すSociety5.0の実現に向けて、あらゆる分野でイノベーションの機運が高まっています。建設分野においても、IT技術の導入やAI技術を活用した新しい建設への変革が強く求められており、コンクリート分野においても、IT技術の利活用が検討され始めています。今回のパネルディスカッションでは、産官学のそれぞれのお立場で活躍されているパネリストをお招きし、コンクリート分野におけるIT技術の導入に関する最新的话题を提供して頂き、IT導入の利点や課題などを掘り下げ、コンクリート分野におけるITやAIとの上手な付き合い方について議論します。 |
|                 | パネリスト（所属） 話題提供のテーマ  |
|                 | 綾野克紀（岡山大学） 土木工学科で教えるIoTとAI  |
|                 | 片平博（土木研究所） Society 5.0 を考える   |
|                 | 原田修輔（全生連） 生コン業界の現状と生産性向上への取り組み  |
|                 | 本間淳史（東日本高速道路） 発注者から見たIT技術の活用の現状と課題  |
|                 | 橋詰幸信（大成建設） ICTを用いた現場コンクリート施工管理高度化の試行～施工者としてアカウントビリティ向上～   |
|                 | 名倉健二（清水建設） ゼネコンのコンクリート工におけるICT技術の活用事例   |
| 昼食（12:00～13:30） |   |
| 13:30～16:20     | パネル展示（出展社によるプレゼンテーションと展示ブースにおける個別説明）  |
|                 | 内容 コンクリート技術に関する最新情報の収集と情報交換を行う場を提供します。出展社（右のリスト参照）による保有技術のプレゼンテーション（各8分間）および各社出展ブースでの個別説明と質疑応答を行います。  |
| 休憩（16:20～16:30） |   |
| 16:30～18:00     | 特別講演（2題）  |
|                 | 講演1 舟橋政司（前田建設工業 ICI 総合センター インキュベーションセンター インキュベーショングループ長）  |
|                 | タイトル 空想を、ともに現実へ。  |
|                 | 講演内容 前田建設は今年創業100周年を迎え、次の100年に向けてICI総合センターを開設しました。社会課題解決につながる新たな価値創造実現に関するゼネコンとしての取り組みをご紹介します。  |
|                 | 講演2 村田和夫（建設技術研究所会長、建設コンサルタンツ協会名誉会長）   |
|                 | タイトル 建設コンサルタントの現状と課題  |
|                 | 講演内容 わが国における建設コンサルタントの誕生、その制度や市場動向の現状を概観し、改正労基法施行を踏まえた働き方改革や各種課題について紹介します。  |
| 18:00～18:05     | 閉会の挨拶 篠田佳男（日本コンクリート技術 代表取締役）  |
| 18:10～20:00     | 意見交換会 第一ホテル両国『清澄』にて   |

## ■パネル展示：出展社と出展内容

| No | 出展社(50音順) | 出展内容  |
|----|-----------|---|
| 1  | 愛知製鋼      | コンクリート構造物の高耐久化・メンテナンス低減に貢献<br>ステンレス鉄筋コンクリートバー「サスコン」                                 |
| 2  | 青木あすなる建設  | レベル1地震時は『固定効果』、レベル2地震時は『エネルギー吸収効果』を発揮する、<br>ダイス・ロッド式摩擦ダンパーを用いた既設橋梁の耐震性向上            |
| 3  | アストン協会    | コンクリート躯体防水材・表面保護材CS-21シリーズおよびデッキプレート合成ス<br>ラブの品質向上を望む現場の声で開発されたスパーサー                |
| 4  | 安藤・間      | 固まり始める時点、発熱して温度変化する時点、吸水して成長する時点、初期過程のす<br>べてにわたって十分な思いやりを！！                        |
| 5  | KSK       | Jシステム ～赤外線法によるコンクリート表面の浮き・剥奪等の非接触調査～  |
| 6  | コンステック    | 鉄筋の腐食度を迅速に測る「MULCO（マルコ）」<br>鉄筋を火災から守るPCM「EPC耐火モルタル」                                 |
| 7  | 太平洋セメント   | 太平洋セメントが拓くコンクリート技術  |
| 8  | デンカ       | できるをつくる。挑戦し続けるデンカの新技术   |
| 9  | ニチバン      | コンクリート構造物に発生したひび割れを補修する低圧注入工法について、補修材注入<br>の際にひび割れ表面の目止めを行うシール材の代替となるシールテープ『せこたんTM』 |
| 10 | PCM工法協会   | 床版・橋脚・トンネルの長寿命化なら、PCM（マグネライン）工法   |
| 11 | フローリック    | 未来をカタチに変える創造力   |
| 12 | 前田建設工業    | Mother of Innovation<br>空想を、ともに現実へ。   |
| 13 | 前田製管      | 自走式プレキャスト製品多機能据付工法「MAJEST（マジェスト）」でICT・建設現場<br>の生産性向上に寄与します。                         |
| 14 | 三井住友建設    | 「サスティンクリート®」は、超低収縮・超低発熱・超低炭素・高流動・高強度という<br>特徴すべてを備えた、新しいコンクリートです。                   |

## ■会場および交通手段



### 第一ホテル両国 案内図

#### 【大会会場】

5階大宴会場『清澄』

#### 【交通手段】

- ・JR総武線 両国駅  
西口から徒歩8分
- ・都営地下鉄大江戸線 両国駅  
A3・A4 出口から徒歩2分